

## 医学研究科長のご挨拶

医学研究科長

浅井 清文



近年、医療機器開発の進展に伴い、腹腔鏡や内視鏡を用いた肉体的負担が少ない手術手法などの高度医療が広がっていますが、これらの術式は従来の方と比べて難易度が高く、医療事故の発生が問題となっているところです。

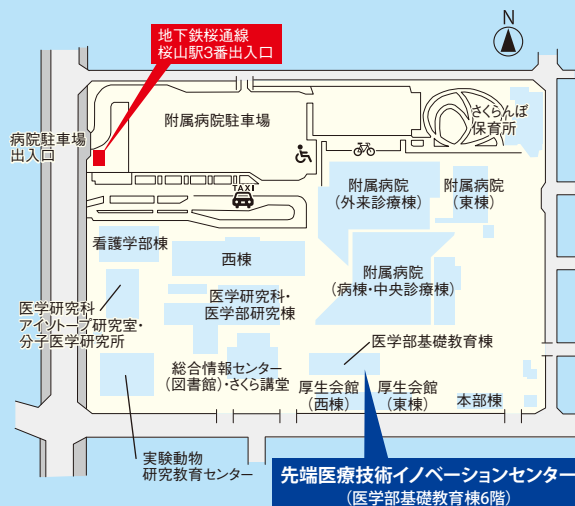
医師による手術技能の訓練は、従来、実際の手術現場に立ち会ったり、動物や模型を使った模擬手術によって行われてきましたが、腹腔、胸腔、骨盤内臓、脊髄など複雑かつ繊細な構造を持つ部位の手術には大変高度な技術を必要とし、従来型の訓練では修得困難なことが多くなっています。そのため、実際の人体に近い環境での訓練や、より安全な医療機器の開発の必要性が高まっています。

そこで、本学では、中部東海地区における手術手技向上研修の教育研究拠点として、また手術用医療機器の改良、さらには先進的医療機器の創出に資する研究開発拠点として、「先端医療技術イノベーションセンター」を設置いたしました。

医療安全の向上、高度医療の発展に貢献する施設として、幅広く医師・歯科医師・医療関係者の皆様にご利用いただくことを願っています。



## Access Map



〒467-8601

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 医学部基礎教育棟6階

【交通機関】

**地下鉄** 桜通線「桜山」駅下車

**市バス** 金山7番のりばより金山12「市立大学病院」下車  
金山8番のりばより金山14「市立大学病院」下車

### 寄附ご協力をお願い

当センターの事業にご賛同いただける方からのご寄附を募集しております。皆様からのご寄附により本事業の着実な推進を図り、地域の医療と産業の発展に役立ててまいります。

ご賛同いただける方にはご案内をお送りします。

医学部事務局 市立大学振興基金【医学振興】担当

TEL  
052-853-8077

FAX  
052-842-0863

NC 名古屋市立大学  
大学院医学研究科・医学部



# 名古屋市立大学 先端医療技術 イノベーションセンター



お問い合わせ

名古屋市立大学医学部事務局

TEL 052-853-8077 FAX 052-842-0863



<http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/innovation/index.html>

## センター長のご挨拶

統合解剖学分野 教授  
臨床医療デザイン学分野 教授  
先端医療技術イノベーションセンター長

### 植木 孝俊



この度、中部東海地区における厚労省の「実践的な手術手技向上研修事業」の拠点として、先端医療技術イノベーションセンターを開設する運びとなりました。サージカルトレーニングの実施に向け、ご協力いただいた皆様、そして何よりも、尊い遺体をサージカルトレーニングのためにご献体下さいました不老会会員とご家族の皆様にご心よりお礼申し上げます。

サージカルトレーニングの必要性は、近年、高度な技量を求められる内視鏡などによる低侵襲性の術式の普及に照らせば言を俟ちませんが、その実現までの道程は、1997年に実施された歯科インプラント手技講習会について厚労省から死体損壊罪抵触の恐れが指摘されて以来困難に富んだものでした。2012年に解剖学会・外科学会による「臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン」が策定され、医学部、歯学部におけるサージカルトレーニングが公認されるに至るまでのブレイクスルーには、2003年からの村上弦札幌医大教授による未固定凍結解剖体での臨床解剖の研鑽、2008年の近藤哲北大教授による厚労科研「医療手技修練のあり方に関する研究」の実施などが挙げられます。

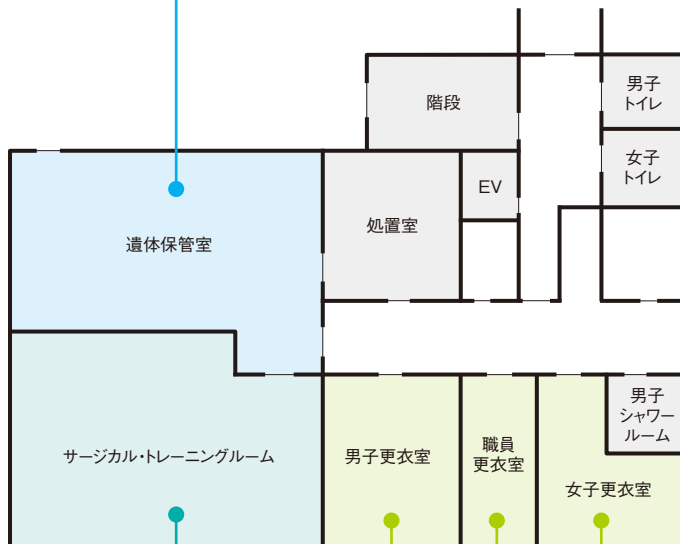
今後、名古屋市に留まらず、広く県内、中部東海地区の良質な医療人の育成に資することができる手術手技研修の機会の提供を行って参ります。従前の予備的なサージカルトレーニングの試行では、消化器外科、呼吸器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、麻酔科など広汎な診療科の参加を得た他、口腔外科領域での医歯連携も愛知学院大歯学部との協働で始動しております。近年の内視鏡などでの医療過誤の増加に鑑みれば、本センターの責務は重大です。また、本センターでは、新たな術式の開発に加え、深層学習、機械学習などに掛かる人工知能研究、計算解剖学、ロボティクスなどの最近の医工連携の成果を、臨床解剖上の知見と融合させることによる、わが国発の手術支援ロボットシステムの創出なども企図しております。

本センターの活動が、医育機関としての本学の社会的な役割を高めること、そして、術式開発、医療機器創出なども通じてわが国の社会福祉、医療イノベーションによる産業振興に貢献することができるのであれば望外の喜びです。どうぞ皆様方には引き続きのご指導のほどを、よろしくお願い申し上げます。

## 施設概要

### ● 遺体保管室

ご遺体を100体保管可能



### ● 更衣室

男女更衣室  
シャワールーム完備



### ● サージカルトレーニングルーム

手術台、内視鏡、その他の各種装備を設置



## トレーニング例



### 消化器外科

- 腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術
- 上腸間膜動脈右半周リンパ節廓清術



### 整形外科

- 低侵襲脊椎固定術
- 脊椎内視鏡視下手術・MED法



### 形成外科

- 内視鏡下胸骨挙上術
- 内視鏡下筋皮弁挙上術



### 呼吸器外科

- 胸腔鏡下肺切除術
- 肺動静脈損傷時の出血コントロールのための心嚢内肺動脈・肺静脈確保術



### 脳神経外科

- 下垂体腫瘍の経蝶形骨洞手術

その他、腎・泌尿器科、耳鼻咽喉科、歯科・口腔外科、産婦人科のトレーニングを実施予定